

高等部「職業ガイダンス」

去る1月22日(水)に「職業ガイダンス」を実施しました。職業ガイダンスは、社会的・職業的自立に向け、「働く」ことの意義や目的について、しっかり学び、考えるための機会です。一人一人が自分の学習や生活の状況を見つめ、自分の適性や課題についての理解を深めると共に、希望進路や進路実現のために必要なことを考えられるようにしています。

今回は、ジョブカフェ青森からキャリアカウンセラーの蛭名さんをお迎えし、働くこと、働くために必要なこと等について、イメージしやすい題材(身近な食べ物等)に例えながら易しく説明していただきました。

卒業時点で働いて給料をもらう生活をする生徒には、高等部在学中から「働いて稼ぐ!」「そのためにがんばる!」「自分のお金が欲しい!」という本人の強い意思が必要です(親の希望ではなく…)。

まずは身辺自立、身だしなみ、食事、生活リズム、挨拶、返事など、基本的なことが当たり前できるようにになっているかどうかの基本。

進路に関わる学習は、繰り返し実施しています。身につくかどうかは、卒業後の目標に向けて、本人が自分のこととして意識できるのかどうか、そこに向けて具体的な努力をするかどうかにかかっています!ただ、卒業後の進路や生活をイメージするのが難しい生徒もいます。そこで、小・中学部のうちから、ご家庭でも、将来、どのように働いてどう生活をするのか、どういう人生を歩んでいくのかについて、子ども自身が主人公となるストーリーを話し合っただけだと、少しずつではありますが、自分自身の将来を自分の言葉で話す力が育っていきます。



高等部「先輩の話を聞こう」

去る1月27日(月)に、「先輩の話を聞こう」を開催しました。毎年、卒業生をお呼びして、卒業後は毎日どのようなパターンで生活しているのか、働く生活、余暇、給料の使い道、高等部でやっておけば良かったこと等について、お話ししていただいています。

今回は、高等部を卒業後、青森県障がい者職業訓練校に入校し、訓練校卒業後に平川市にある「特別養護老人ホーム緑青園」に就職した菊池菜摘先輩と職員の葛西さん、そして、卒業後に就労した人をサポートしていただける“津軽障害者就業・生活支援センター”職員の高木さんに来校していただきました。

菊池さんからは、緑青園の紹介や担当している仕事について、動画も交えて説明していただきました。園では洗濯関係業務中心ですが、シーツ交換作業も担当しているそうです。

就職後、大変だったことは、利用者115名の名前を覚えること、シーツ交換作業が続いたときに足腰に負担がかってしまうことだそうです。給料は、



【緑青園で働くようす】

買い物や友だちと遊ぶときや美容院などで使っているそうです。

緑青園職員の葛西さんからは、働くために、高等部で付けてほしい力についてもお話いただきました。

一つ目は、挨拶や返事は、自分からハキハキと言えるようにすること。

二つ目は、分からないことがあったら、すぐに質問できること。

みなさんが何に困っているのか、何が分からないのか、言われないと私たちは分かりません。なので、大丈夫じゃないのに、「大丈夫です」とか「分かりました」と言わないで、大丈夫じゃない時は、必ずすぐに質問できるようにしてほしいと思います。とのことでした。



【センターの高木さん】

“津軽障害者就業・生活支援センター”の高木さんからは、働くために大切なことや、センターの業務、卒業後のサポート体制等についてのお話していただきました。

高等部2・3年のコース制について

高等部2・3年生は、2つのコースに分かれて学習を進めることになります。3学期になると、卒業後の進路を考えつつ、「ビジネスコース」「基礎コース」のいずれに進むかを決めなければいけません。

ビジネスコースは、一般企業やA型事業所への就労や訓練校経由後の一般就労を目指し学習を進めるコースです。**基礎コース**は福祉事業所(主にB型や生活介護)に進むための準備をするコースです。

どちらのコースに所属しても学級は今までどおりです。作業学習等の授業時に、それぞれの作業班に分かれて学習することになります。

3学期になると1・2年生にはコース希望をとります。ビジネスコース希望者には選抜試験が実施され、合格するとビジネスコースの所属となります。2年生からは、それぞれのコースに応じた学習や現場実習を進め、本人の希望する進路実現を目指します。

ビジネスコースの選抜試験では、普段の生活、作業学習、実習評価について、チェックリストに基づいて点数化します。加えて技能試験、面接も行われます。全ての項目を点数化し、**200点満点で150点以上が合格**となります。それ以下は不合格となり基礎コースで学習することになります。

受験者には、可否の結果だけでなく、本人の良いところ、課題(努力が必要なこと)についても伝えています。1年生の時に不合格になった生徒が、その後、努力を重ね、2年生で再受験し合格！そして卒業後、一般企業に就職したケースもあります。



逆に、親に言われて受験し合格したのですが、本人には一般企業への就職を本気で目指す気持ちがあまりなく、年度途中で基礎コースの作業班に移った生徒もいました…。やはり本人のやる気が大切です！

高等部は2年生からコース制になります

進路先(例)

